

1. 指定管理者名	太陽築炉工業株式会社
2. 指定期間	平成31年 4月 1日 ～ 令和6年 3月31日
3. 業務の範囲	(1)死体の火葬に関すること。 (2)産褥物及び身体の一部の火葬に関すること。 (3)小動物の火葬に関すること。 (4)小動物の火葬に係る多目的炉の使用許可及び使用料の徴収に関すること。 (5)式場及び待合室の使用許可及び使用料の徴収に関すること。 (6)火葬場の施設及び設備の維持管理に関すること。 (7)その他市長が必要と認めること。

4. 採点表		評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等(事務局案)		得点(事務局案)
1	運営・利用状況 (25点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	0	平均値比(注) 105%以上:5点 95%未満～105%:4点 85%未満～95%:3点 85%未満:0～2点	※利用率を高める施設ではないが、他の類似施設がない。		105%以上 10点	令和5年度業務報告書P34(年度別利用件数比較表) ・火葬炉:1,466件(令和元年度1,316件、令和2年度1,311件、令和3年度1,353件、令和4年度1,494件) ・年間死亡届出件数:1,406件(目標値は年間届出件数の95%:1,336件) ・目標値比 109.73%	0点			
			②利用人数(火葬件数)	10	目標値比(注) 105%以上:5点 95%未満～105%:4点 85%未満～95%:3点 85%未満:0～2点	目標値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)多治見市の住民基本台帳登録者のうち、年間死亡届が提出された件数に95%を乗じた値を目標値とする。 (2)多治見火葬場で火葬された件数(利用人数)と目標値を比較するもの。	10点						
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(0点)		0	仕様書以上:12～15点 仕様書に忠実:9～11点 仕様書の一部不実施(軽微):7～8点 仕様書の一部不実施(中程度):3～6点 それ以下:0～2点			期待以上 14点	火葬場建設時における基本コンセプト「心の和む空間、やすらぎを与える尊厳のある施設(葬送の場)」を具現化すべく自主的な取り組みを行った。その結果、「施設の利用のしやすさ」、「設備の快適さ」の満足度の高さにつながり、総合的な印象は良い71%・ほぼ良い21%で92%となっている。報告書P44～45を参照。 排気ガスの測定結果は、保証値に適合した結果であった。	0点			
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	内容・事業数等が期待以上:12～15点 内容・事業数等が例年通り:9～11点 内容・事業数等が例年よりやや劣る:7～8点 内容・事業数等が例年より劣る:3～6点 内容・事業数等が例年よりかなり劣る:0～2点	・消毒液の設置や健康チェックなど新型コロナウイルス感染症対策を徹底。待合室での密を防止するために席の間隔をあけて運用している。また、国のガイドラインに基づき、環境課と協議しつつ、流行状況に合わせた対応を実施。 ・火葬炉の排気ガスの数値測定を適正に実施。(6/28～6/29) ・火葬炉設備の年次点検の適正な実施(10/5～10/10、10/20) ・絶滅危惧Ⅱ類イヌセンブリの保全活動へ積極的に参加	14点						
2	施設管理状況 (45点)	(1)施設管理業務の実施状況(20点)	①清掃	20	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する 期待以上:4点 適正(普通):3点 一部不備あり:2点 不備あり:0～1点 ②5項目の合計点とする。	令和5年度業務報告書P16(清掃・警備・建物・植物の各管理状況報告) 仕様書及び特記仕様書に定められた仕様及び水準に基づいて行っている。	適正(普通) 3点	適正に実施されている。	15点				
			②保守・点検			令和5年度業務報告書P14～P15(建物・設備の法定・定期・臨時保守管理業務報告)、P15(火葬炉・多目的炉燃焼状況や排ガス状況等報告) 仕様書及び特記仕様書に定められた仕様及び水準に基づいて行っている。	適正(普通) 3点	適正に実施されている。					
			③保安・警備			令和5年度業務報告書P16(清掃・警備・建物・植物の各管理状況報告) 仕様書及び特記仕様書に定められた仕様及び水準に基づいて行っている。	適正(普通) 3点	適正に実施されている。					
			④小規模修繕			令和5年度業務報告書P19～P20(建物・設備の修繕状況報告)	適正(普通) 3点	適正に実施されている。					
			施設内、駐車場の巡回/パトロール(定時)を適時行っている。 警報等の発令があった場合は、災害等の発生がないか特にパトロールを強化している。			適正(普通) 3点	適正に実施されている。						
		(2)その他管理業務の実施状況(25点)	①文書管理	25	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する 期待以上:5点 適正(普通):4点 一部不備あり:3点 不備あり:0～2点 ②5項目の合計点とする。	申請書類など業務に係る文書を適正に管理している。	適正(普通) 4点	適正に実施されている。	20点				
			②環境への配慮			多治見市環境方針に基づき、環境への配慮に留意している。	適正(普通) 4点	適正に実施されている。					
			③バリアフリー			バリアフリー化を心掛け、備品の配置や動線の設定、掲示等に配慮している。	適正(普通) 4点	適正に実施されている。					
			④備品管理			備品管理台帳により備品管理を行っている。	適正(普通) 4点	適正に実施されている。					
			⑤個人情報保護			火葬簿管理の適正実施、各種研修会へ参加。	適正(普通) 4点	適正に実施されている。					
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする 事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点 事故等対応に不備あり:△1点	令和5年度業務報告書P53(多治見市火葬場トラブルデータベース) ・落雷のため、防犯カメラが1台故障。環境課が保険を適用して修繕した。 ・再度の落雷によって修繕後の防犯カメラが故障。数年にわたり同箇所での落雷が発生するため、環境課と協議し、撮影範囲を維持したまま設置箇所を移設することになった。令和6年度中に工事を実施予定。 ・日常点検中に建物東側駐車場の折板屋根の軒下にスズメバチの巣を発見。業者に依頼して撤去。 ・日常見回り中に、敷地北側の雑木林の散策路で倒木を発見。直ちに撤去するとともに、他にも倒れかけの木がないか確認した。	事故なし・対応に不備なし 0点	迅速かつ適正な対応を行った。	0点				

4. 採点表		評価項目		細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等(事務局案)	得点(事務局案)
3	当該施設の経営状況 (0点)			①事業収支	0	当該年度の収入÷支出が、 105%以上:5点 100%未満～105%:4点 100%未満:3点				0点
4	より良い施設 運営のための 取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の 反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:8～10点 適正(普通):5～7点 不備あり:0～4点	令和5年度業務報告書P44～48(多治見市火葬場 会葬者満足度調査) ・動物告別室が狭い。雑音が聞こえる。ドアではなくカーテンで仕切られているのが落ち着かない。→スペースに余裕がなく、拡張は難しいことと、建物の構造的に火葬炉の機械音が聞こえてしまうことをご理解をいただけるよう丁寧に説明。 ・火葬場の入り口がわかりにくい。→道路看板が複数あることを丁寧に説明。また、電話等で場所の問い合わせがあった場合は、わかりやすく丁寧な説明を心掛けている。 ・ペットの慰霊碑を作してほしい。→地元合意で作らないことを丁寧に説明。	期待以上 8点	平成28年度から要望に対応してきた積み重ねによって、今はこれといった要望もなく、市民からの意見に対してもしっかり事情を説明し、丁寧に対応している。	8点	
			②苦情対応	5	期待以上:5点 適正(普通):4点 不備あり:0～3点 ※苦情なしは5点とする	令和5年度業務報告書P17～P18(意見・苦情・トラブル及び対応報告) ・利用者から愛犬の登録解除ができていないと怒りの電話があった。環境課に確認したところ、登録解除ができておらず、早急に作業してもらうことにした。説明と謝罪を利用者に行いご理解していただいた。 ・葬儀社が許可なく有料待合室を使用していたため、注意・指導をした。 ・葬儀社が式場棟の備品を勝手にお別れ室まで移動させて使用していたため、注意・指導をした。 ・式場使用後、床に食べ残しがあったり、ごみが散乱したりしていたので、葬儀社を注意・指導をした。 ・令和6年度から式場のWeb予約を指定管理者の運用で実施するが、葬儀社から市内業者に限定してほしいと要望があったため、環境課と協議した。結果、業者という視点ではなく、利用者の大半が多治見市民であるため市民の利便性を優先し、業者の登録地で差は付けないことになった。要望した葬儀社へ説明し、理解を得た。	期待以上・苦情なし 5点	苦情や検討事項に対して迅速かつ適切に対応している。	5点	
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)			15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:12～15点 適正(普通):9～11点 普通未満～物足りない:0～8点	・定期的に火葬場周辺道路のごみ拾い、草刈・清掃、火葬場入口付近のカーブミラー・歩道周辺の伐木・除草を行っている。特に市内一斉清掃の日には強化している。 ・火葬場周辺(特に大藪町と姫町)のお店の一覧を設置。 ・年2回の防災訓練実施(5/30、12/22)。 ・職員の資質向上のための職員教育の実施と研修への参加(マナー、ハラスメント、火葬炉設備の知識、救急救命等)。	期待以上 14点	地元の方々の苦渋の決断により受け入れていただいた施設ということから、地元との関係構築と地域に配慮した運営に努めている。 ※火葬場入口付近の県道の道路清掃や枝打ちを実施して安全面の確保を行った。	14点
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする (遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1 一部遅れ・不備あり(中程度):△2 一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	書類提出の遅れ、不備は特になし。	遅れ・不備なし 減点なし	適切に実施されている。	0点		
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする (対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし 対応等が期待以下(軽微):△1 対応等が期待以下(中程度):△2 対応等が期待以下(それ以下):△3	指示事項への対応不備等特になし。	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	なし	0点		
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 85～100点 良好 65～84点 努力が必要 45～64点 取消し等を検討 44点以下				全体的な評価 指定管理者制度導入から令和6年度で9年目(平成28年4月1日共用開始)となる。 地元との良好な関係構築に向けた取り組みを行っている。 アンケート結果から、会葬者や葬儀業者への対応や配慮も十分できており、総合的な印象は良い71%・ほぼ良い21%で92%となっている。 葬儀業者との関係も良好で問題はなく、地域清掃への協力等地元への配慮もできている。 火葬場の運営管理はもとより、火葬炉等の運用・管理・メンテナンスも良好であった。	合計86点 極めて良好

5. 来年度の管理運営(事業執行)に対する指示事項等、評価委員会において出された意見